



大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構 (KEK)

加速器研究施設

Accelerator Laboratory

技術職員を 1 名募集します。

公募締切：7月 1 日（金） 試験日程：7月 14 日（木）～15 日（金） 受験資格：着任時年齢 33 歳以下

加速器研究施設は KEK のすべての加速器の運転維持とさまざまな将来の加速器科学と関連技術の研究、設計、開発に取り組んでいます。つくばキャンパスでは、小林・益川理論を実証し、2008 年のノーベル物理学賞の受賞を決定づけた KEKB・B ファクトリーや、シンクロトロン放射光利用の世界的パイオニアであるフォトンファクトリーなどで、加速器共同利用を推進しております。また、それらの次期計画のための R&D に取り組んでいます。東海キャンパスでは、原子力機構と KEK が共同で、大強度陽子ビームの提供を目指す J-PARC 加速器の運転供用を開始し、大強度ビームに伴う様々な困難を克服しつつ、その性能向上に奮闘中です。

職務内容

一般に加速器は荷電粒子を生成し高周波電界で加速し、電磁石で収束、偏向して目的のエネルギーまで加速します。このためにはビームモニター、真空、制御、高周波空洞、電磁石、電子源、イオン源、液体ヘリウム冷凍機等の装置が必要で、最先端の数々の技術が求められます。加速器研究施設では教員約 160 名、技術職員約 60 名、事務職員 8 名が在籍しています。技術職員は主に機器の開発、設計、維持等を教員と協力しながら行っています。

KEKB

衝突型電子円形加速器の真空機器、電磁石、ビームモニタ等の開発、運用、保守及び加速器の運転



先端加速器

将来の加速器技術の開発、実証に関わる各種機器の開発、運用、保守及び加速器の運転



建設中の SPS

J-PARC

陽子線形加速器、陽子円形加速器 (RCS, 50GeV Ring) の高周波加速装置、電磁石電源、ビームモニタ等の開発、運用、保守等及び加速器の運転



J-PARC の負水素イオン源

入射器

電子線形加速器の電子銃、加速管、制御の各機器等に関わる開発、運用、保守及び加速器の運転



電子線形加速器

光源加速器

放射光源リングに関わる各種装置（電磁石、真空機器、ビームモニタ等）の開発、運用、保守及び加速器の運転



真空封止型アンジュレーター

問い合わせ先：加速器研究施設 久松 広美 電話：029-864-5251 Email：hiromi.hisamatsu@kek.jp